

2025年9月5日

学修時間・学修実態及び 授業評価に関する報告書

2025年度春学期

清泉大学人文社会科学部
IR室

目的

- 清泉大学 人文社会科学部の授業科目における学修実態の実態を把握する.

- 本学の教学マネジメント体制における、教育課程の編成に関する全学的な方針の検討への基礎データとして活用すること.

- 調査項目
 1. 授業時間外の学修時間
 2. 予習・復習の実施状況
 3. 授業満足度

調査概要 (1)

■ 調査時期

- 2025年7月

■ 調査対象

- 清泉大学人文社会科学部生を対象とした。
- 分析対象としたのは、2025年度春学期に開講した科目のうち41科目。内訳は以下のとおりである。

表1 配当年次別に見た分析対象（科目数）

	配当年次	講義	演習	実習	合計
人文社会科学部	1年次科目	9	10	0	19
	1・2年次科目	3	1	0	4
	2・3年次科目	9	3	0	12
	3・4年次科目	4	2	0	6
	学部全体	25	16	0	41

調査概要 (2)

表2 学科別・配当年次別にみた分析対象（科目数）

学科	配当年次	講義	演習	実習	総計
共通教育	1年次科目	3	8	0	11
	1・2年次科目	3	1	0	4
	共通教育全体	6	9	0	15
文化芸術学科	1年次	5	2	0	7
	学科全体	5	2	0	7
情報コミュニケーション学科	1年次科目	1	0	0	1
	2・3年次科目	9	3	0	12
	3・4年次科目	4	2	0	6
	学科全体	14	5	0	19
学部全体		25	16	0	41

調査項目1 (授業時間外の学修時間)

■ 調査方法

- 授業改善の一環として各授業において行われている「授業評価アンケート」における項目として学修時間を調査した。アンケートは無記名アンケート方式で行った。

■ 調査項目：(学修時間と学習行動について)

Q2 毎回平均してどのくらいこの授業の予習復習を行いましたか？

- 1 : 0時間
- 2 : 30分程度
- 3 : 1時間程度
- 4 : 1時間半程度
- 5 : 2時間以上

■ 分析方法

- 各選択肢の間隔は30分であり均等であるため、間隔尺度として用いた。また、1を「0分」、2を「30分」と学修時間の推計量として用いた。

調査項目1 (学修時間(分)の記述統計 学部全体)

- 学部全体における学修時間の平均値は推定49.2分であった。
- 学修時間は, 高学年科目, 講義科目の場合に長い傾向にあった。

表3 人文社会科学部全体の学修時間の平均 (1回平均 推定時間換算)

学年	講義		演習		実習		全体	
	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数
1年次科目	42.0 (13.35)	9	39.6 (10.73)	10			40.7 (12.10)	19
1・2年次科目	57.4 (5.12)	3	42.9 (0.00)	1			53.7 (7.69)	4
2・3年次科目	49.4 (17.23)	9	37.5 (38.24)	3			46.5 (24.80)	12
3・4年次科目	90.0 (36.74)	4	56.3 (3.75)	2			78.8 (34.03)	6
学部全体	54.2 (25.65)	25	41.5 (19.51)	16			49.2 (24.26)	41

調査項目1 (学修時間(分)の記述統計 共通教育科目)

- 共通教育科目における学修時間の平均値は推定41.6分であった。
- 1・2年次配当科目が1年次配当科目に比べて学習時間が長かった。

表4 共通教育科目の学修時間の平均 (一回平均 推定時間換算)

学年	講義		演習		実習		全体	
	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数
1年次	37.1 (18.95)	3	37.2 (10.58)	8			37.1 (13.39)	11
1・2年次	57.4 (5.12)	3	42.9 (0.00)	1			53.7 (7.69)	4
共通教育全体	47.2 (17.20)	6	37.8 (10.14)	9			41.6 (14.19)	15

調査項目1 (学修時間(分)の記述統計 文化芸術学科科目)

- 文化芸術学科科目における学修時間の平均値は、推計48.3分であった。概ね昨年度までの文化学科と同じ水準値と考える。

参考値(過年度文化学科: 2024年度46.8分, 2023年度43.8分, 2022年度48.6分, 2021年度50.0分)

表5 文化芸術学科科目の学修時間の平均 (一回平均 推定時間換算)

学年	講義		演習		実習		全体	
	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数
1年次	48.0 (3.17)	5	49.1 (3.75)	2			48.3 (3.39)	7
学科全体	48.0 (3.17)	5	49.1 (3.75)	2			48.3 (3.39)	7

調査項目1 (学修時間(分)の記述統計 情報コミュニケーション学科科目)

- 情報コミュニケーション学科科目における学修時間の平均値は、推定55.6分であった。
参考値(過年度国際コミュニケーション科: 2024年度62分, 2023年度52分, 2022年度52分, 2022年度48分)
- 学修時間は、高年次科目において長い傾向にあった。特に3・4年次の講義科目では他の年次科目の2倍近い学修時間となっている。3年次は編入生であるため、学習習慣や学習目的の明確さ、専門科目の多さ、少人数環境などが相まっていことが考えられる。

表6 情報コミュニケーション学科科目の学修時間の平均 (一回平均 推定時間換算)

学年	講義		演習		実習		全体	
	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数	M (SD)	科目数
1年次	27.1 (0.00)	1	0.0 (0.00)	0			27.1 (0.00)	1
2・3年次	49.4 (17.23)	9	37.5 (38.24)	3			46.5 (24.80)	12
3・4年次	90.0 (36.74)	4	56.3 (3.75)	2			78.8 (34.03)	6
学科全体	59.4 (31.34)	14	45.0 (31.10)	5			55.6 (31.92)	19

調査項目2(予習・復習の実施状況 記述統計 学部全体)

- 低学年の科目では復習に重点を置く傾向がみられた一方, 4年科目になると予習・復習の両方を重視する傾向にある。

表7 人文社会科学部全体の予復習の状況

		両方	予習	復習	どちらもあまり やらなかった	やらなかった
1年次科目	講義	15.5%	19.0%	49.3%	12.9%	3.3%
	演習	10.6%	16.9%	54.7%	16.1%	1.7%
1・2年次科目	講義	11.8%	31.5%	50.8%	3.9%	2.0%
	演習	0.0%	10.8%	73.0%	10.8%	5.4%
2・3年次科目	講義	34.5%	50.6%	6.9%	6.9%	1.1%
	演習	52.6%	21.1%	0.0%	21.1%	5.3%
3・4年次科目	講義	45.5%	18.2%	27.3%	9.1%	0.0%
	演習	29.4%	0.0%	52.9%	11.8%	5.9%

調査項目2(予習・復習の実施状況 割合・ヒートマップ 学部全体)

表8-1 人文社会科学部全体の予復習の状況

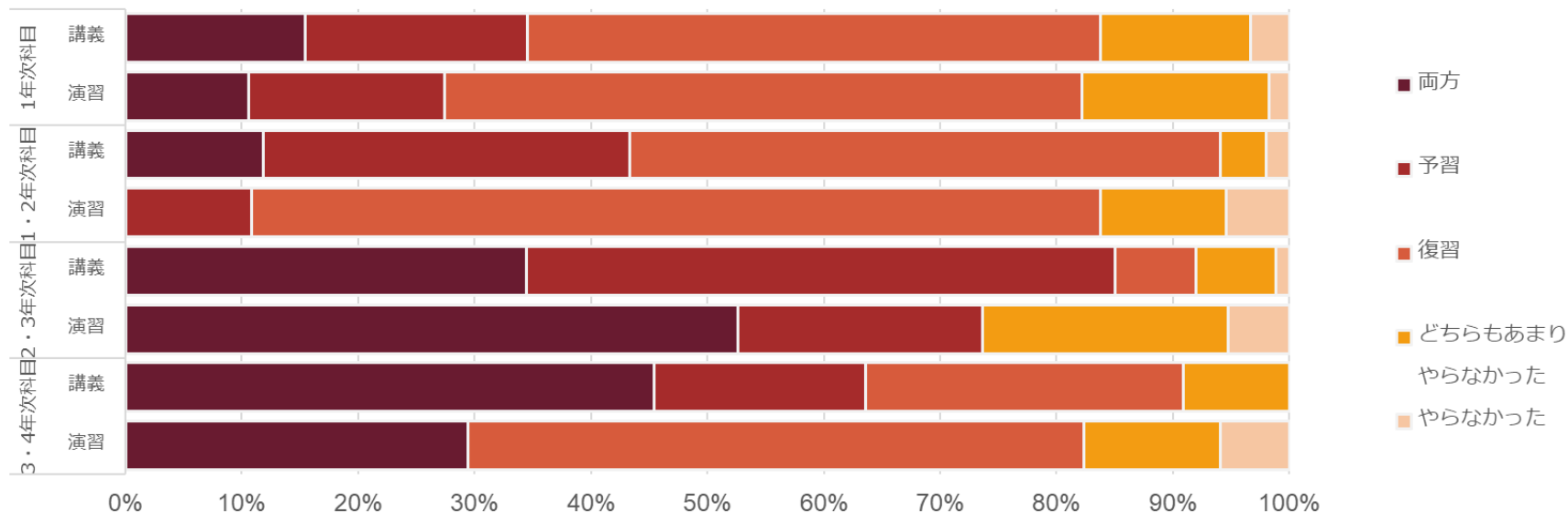
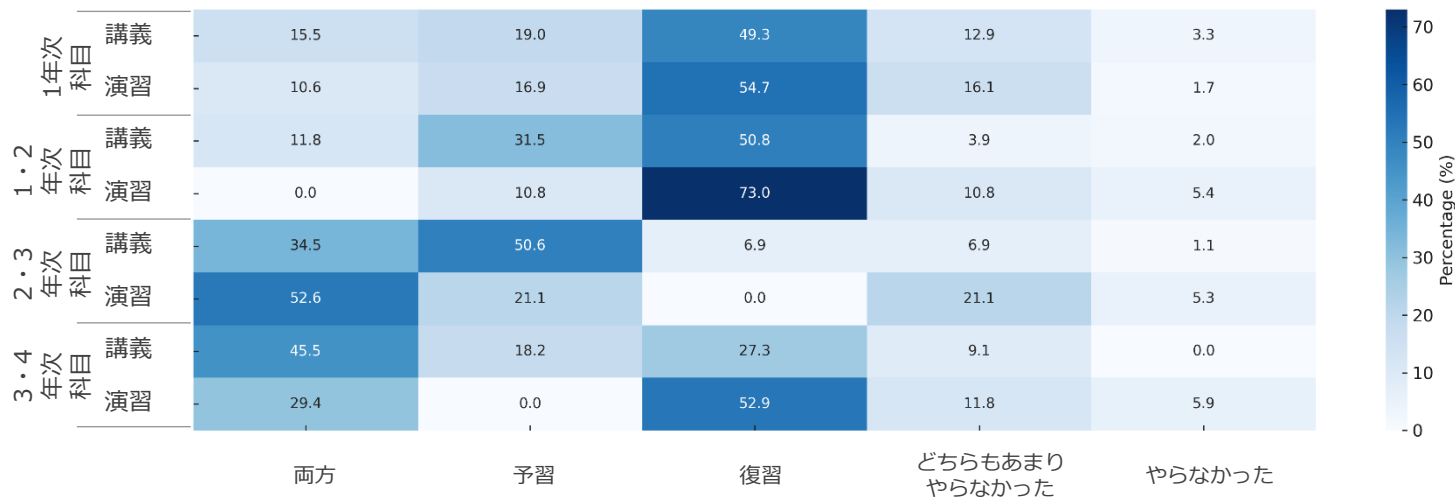


表8-2 人文社会科学部全体の予復習のヒートマップ



調査項目3(授業満足度)

■ 調査方法

- 授業改善の一環として各授業において行われている「授業評価アンケート」における項目として授業満足度を調査した。アンケートは無記名アンケート方式で行った。

■ 調査項目:(この授業について)

Q15 総合的に、私はこの授業に満足した。

- 1 : そうは思わない
- 2 : あまりそう思わない
- 3 : どちらともいえない
- 4 : どちらかと言えばそう思う
- 5 : そう思う

■ 分析方法

- 科目ごとに項目得点の平均値を算出したうえで、学年、学科・コース、授業形態に分けて平均得点を算出した。

調査項目3 (授業満足度の記述統計 学部全体)

- 学部全体における授業満足度の平均値は, 4.69であり, 高い傾向にあった.
- 特に, 1・2年次科目, 講義科目の場合に高い傾向にあった.

表9 人文社会科学部全体の授業満足度の平均 (学年別)

学年	講義			演習			実習			全体		
	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数
1年次科目	4.77	(0.18)	9	4.48	(0.60)	10				4.62	(0.47)	19
1・2年次科目	4.90	(0.05)	3	4.93	(0.00)	1				4.91	(0.05)	4
2・3年次科目	4.64	(0.94)	9	4.67	(0.47)	3				4.65	(0.84)	12
3・4年次科目	5.00	(0.00)	4	4.50	(0.50)	2				4.83	(0.37)	6
学部全体	4.78	(0.59)	25	4.54	(0.56)	16				4.69	(0.59)	41

調査項目3 (授業満足度の記述統計 共通教育科目)

- 共通教育科目における授業満足度の平均値は、4.58であり、高い傾向にあった。分析対象としての科目数は少ないが、1年次科目に比べて、1・2年次科目の満足度が高かった。

表10 共通教育科目の授業満足度の平均 (配当年次別)

学年	講義			演習			実習			全体		
	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数
1年次科目	4.63	(0.22)	3	4.39	(0.64)	8				4.46	(0.57)	11
1・2年次科目	4.90	(0.05)	3	4.93	(0.00)	1				4.91	(0.05)	4
共通教育全体	4.76	(0.21)	6	4.45	(0.63)	9				4.58	(0.53)	15

調査項目3 (授業満足度の記述統計 文化芸術学科科目)

- 文化芸術学科科目における授業満足度の平均値は、4.83であり、共通教育科目に比べ高い傾向だった。

表11 文化芸術学科科目の授業満足度の平均 (配当年次別)

学年	講義			演習			実習			全体		
	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数
1年次科目	4.84	(0.09)	5	4.81	(0.00)	2				4.83	(0.07)	7
学科全体	4.84	(0.09)	5	4.81	(0.00)	2				4.83	(0.07)	7

調査項目3 (授業満足度の記述統計 情報コミュニケーション学科科目)

- 情報コミュニケーション学科科目における授業満足度の平均値は、4.72であり、学科全体的に高い傾向にあった。
- 特に、3・4年次科目、講義科目の場合に高い傾向にあった。

表12 情報コミュニケーション学科科目の授業満足度の平均 (配当年次別)

学年	講義			演習			実習			全体		
	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数	M	(SD)	科目数
1年次	4.87	(0.00)	1							4.87	(0.00)	1
2・3年次	4.64	(0.94)	9	4.67	(0.47)	3				4.65	(0.84)	12
3・4年次	5.00	(0.00)	4	4.50	(0.50)	2				4.83	(0.37)	6
学科全体	4.76	(0.77)	14	4.60	(0.49)	5				4.72	(0.71)	19

まとめ

- 予習復習に関わる学修時間の推計値は49.2分であった。（内訳：共通教育41.6分，文化芸術学科48.3分，情報コミュニケーション学科55.6分）
- 予習・復習の実施状況では，低学年の科目は復習に重点を置く傾向がみられた一方，4年科目になると予習・復習の両方を重視する傾向にあった。
- 授業満足度の平均値は4.69であり，高い傾向にあった。（内訳：共通教育4.58，文化芸術学科4.83，情報コミュニケーション学科4.72）